

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 4 区分

【発行日】平成24年2月16日 (2012.2.16)

【公開番号】特開2010-225278(P2010-225278A)

【公開日】平成22年10月7日 (2010.10.7)

【年通号数】公開・登録公報2010-040

【出願番号】特願2010-134355(P2010-134355)

【国際特許分類】

G 1 1 B 7/005 (2006.01)

G 1 1 B 7/1263 (2012.01)

G 1 1 B 7/1267 (2012.01)

G 1 1 B 20/14 (2006.01)

G 1 1 B 20/18 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 7/005 A

G 1 1 B 7/125 C

G 1 1 B 20/14 3 4 1 B

G 1 1 B 20/18 5 0 1 Z

【手続補正書】

【提出日】平成23年12月27日 (2011.12.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

R L L (1 , 7) 変調方式によって、記録情報が、複数の長さを有するマークおよびスペースとして形成されるとともに、前記複数の長さを有するマークおよびスペースのうちの、2 T マークならびに 2 T スペースの長さが $0.12\ \mu\text{m}$ よりも短く形成される情報記録層を有する光情報記録媒体に再生光を照射し、得られた反射光の強度を信号として再生する再生装置であって、

開口数 0.84 以上かつ 0.86 以下の対物レンズを介して波長 $400\ \text{nm}$ 以上かつ $410\ \text{nm}$ 以下の再生光を上記光情報記録媒体に照射する手段と、

前記再生光のパワーを $0.8\ \text{mW}$ 以上かつ $2.4\ \text{mW}$ 以下に設定できる再生光設定手段と、

再生信号からクロックを生成し、P R (1 2 2 2 1) M L 方式にて復号する手段と、
を有することを特徴とする光情報記録媒体再生装置。